

小学校での英語活動ってどんな授業？

英語活動のねらいは？

平成14年度から、小学校では「総合的な学習の時間」に国際理解教育の一環として外国語会話等を行っています。そのねらいは、児童に外国語に慣れ親しむことや、外国の生活・文化に触れ、興味・関心などを持たせるようにすることなどです。

本年5月に実施した小学校英語活動実施状況調査によると、平成15年度には県内の約9割の小学校で英語活動が実施されたという結果が出ています。



英語活動の内容は？

県内の小学校で実施されている英語活動の内容には次のようなものがあります。

- 1 英語の歌やゲームなど英語に親しむ活動
- 2 簡単な英会話の練習
- 3 文化紹介や交流活動などを通じて英語や異文化に触れる活動
- 4 その他(絵本の読み聞かせ、英語劇など)

週1時間の英語活動を実施している高松市立築地小学校では、英語活動の時間のみならず、さまざまな教育活動のなかで、子どもたちが小学校専属ALT(外国語指導助手)と英語を通して触れ合い、楽しみながら英語を身につけています。



作りました

「さぬkidsのためのわくわくイングリッシュアクティビティ」

県教育委員会では、小学生のための楽しい英語活動集「さぬkidsのためのわくわくイングリッシュアクティビティ」を作成し、CD版とあわせて6月初旬に県内の各小学校に配付しました。CDを使って児童が本物の英語の音声に親しめるようにしています。現在これらの教材を活用しながら、各学校で一層充実した英語活動の取り組みが行われています。



数字の言い方を教わったよ。
アクセントを間違えると
'13'が'30'になったり
するんだって。びっくり!
言えるだけじゃなく、
きちんと発音できなくちゃ。
(内海町立星城小学校)

